



H. Moser & Cie.
VERY RARE

プレスリリース

H. MOSER & CIE. (H. モーザー) が、優れた実用性を備えつつスタイルにも一切妥協のない、パイオニア・センターセコンド・オートマティックを発売

ノイハウゼンアムラインファル、2017年3月21日

パイオニアは、H. Moser のすべてのコレクションの中で最も大胆かつモダンなデザインで知られており、時計業界でもそのパイオニア精神、冒険心に溢れた存在感は輝きを放っています。それだけに、H. Moser & Cie. が、定番コレクションとしては初となるステンレススチールモデルにこのファミリーを選んだことに驚きはありません。ステンレススチール製ケースに新しいオートマティックムーブメントを搭載した、究極の着け心地のパイオニア・センターセコンド・オートマティックモデルが登場します。もちろん 100% スイス、100% モーザーです。

H. Moser & Cie. のパイオニア・センターセコンドが極めて実用性に長けていることは疑いようもありません。3日間のパワーリザーブを確保する自動巻きキャリバー搭載で、120 m の防水性能も備えています。街中での通常の生活だけでなくビーチなどのオフタイムにも十分対応したモデルで、週明けからの切り換えを気にせず週末もずっと着用いただけます。ただしそこは H. モーザーが完全なマニュファクチュールであり、エレガンスであることには一切の妥協がありません。このパイオニア・センターセコンドも、見事なミッドナイトブルーのフュメダイヤルに映るミステリアスな深淵でゆらめくような輝きが魅惑的です。先端に夜光のドットが付いたインデックスはファセットカットに、針は先端にスーパールミノバ[®]が施され根元部分はスケルトン加工で、ウォッチの開放的でシンプルな美しさに完璧にマッチしています。ラバーストラップがそれを締めくくり、このスタイリッシュなモデルのモダンでダイナミックな魅力を強調します。

パイオニア・センターセコンド・オートマティックモデルの心臓部で時を刻むのは HMC 200 ムーブメント。これはモーザーのキャリバーコレクションに加わった最新のムーブメントで、自社で一貫して設計、開発、製造され、系列会社の Precision Engineering AG が製造した調速機構が装備されています。有名な Moser ダブルストライプで装飾されたキャリバー HMC 200 には大型のローターが収められています。H. Moser & Cie. が誇る多彩なムーブメントの仲間入りを果たし、既存モデルを完璧に補完する存在となるでしょう。



H. Moser & Cie.
VERY RARE

プレスリリース

技術仕様 - パイオニア・センターセコンド・オートマティック

リファレンス 3200-1200、ステンレススチール モデル、ミッドナイトブルー フュメ ダイヤル、ブラック ラバースト
ラップ

ケース

ステンレススチール

直径: 42.8 mm、高さ(サファイアクリスタルを含まない): 11.3 mm

サファイアクリスタル

シースルー ケースバック

「M」で装飾されたねじ込み式リュウズ

120 m 防水

ダイヤル

サンバースト仕上げを施したミッドナイトブルー フュメ

アプライド インデックス、スーパーミノバ®がコーティングされたアワーマーカー
リーフ型、部分的にスケルトン加工

スーパーミノバ®がコーティングされた針

ムーブメント

自動巻きキャリバー HMC 200

直径: 32.0 mm (14 1/4 リーニュ)、厚さ: 5.5 mm

振動数: 18,000 振動/時

27 石

両方向ラチェット式自動巻きシステム

彫刻がほどこされたローター

パワーリザーブ: 約 3 日間

秒停止機構

オリジナルのシュトラウマン・ヘアスプリング® (平ひげゼンマイ)

Moser ストライプとダイヤモンド研磨仕上げ

機能

時針および分針

センターセコンド

ストラップ

ブラックラバー

H. Moser & Cie. ロゴが刻印されたステンレススチールのピンバックル



H. Moser & Cie.
VERY RARE

プレスリリース

リファレンス & 写真 - パイオニア・センターセコンド・オートマティック

リファレンス 3200-1200、ステンレススチール モデル、ミッドナイトブルー フュメ ダイヤル、ラバーストラップ



プレス担当

Nathalie Cobos, T +41 76 319 03 09, press@h-moser.com

H. MOSER & CIE.

H. Moser & Cie. は Heinrich Moser により 1828 年に創設されました。ノイハウゼンアムラインファルを拠点とするこのブランドは現在、50 名の従業員を擁し、8 つの自社製キャリバーをラインナップし、年間に 1200 個の時計を製造しています。H. Moser & Cie. は自社製品に使用する调速機構やヒゲゼンマイなどといった部品を自社内で製造する希少なマニファクチュールです。それらの部品はパートナーの企業にも供給されています。H. Moser & Cie. はモーザー一家の人間を名誉会長とし、Heinrich and Henri Moser 基金の代表に迎えるという栄誉に浴しています。Heinrich Moser の子孫たちに設立された Moser 基金は、一族の歴史を維持するために機能しており、Heinrich Moser 家が住まうシャルロッテンフェル城に併設の Moser 博物館に収蔵すべき昔のモデルの収集といった役目も担っています。時計製造に関するノウハウとこの分野での専門技術に裏打ちされた MELB Holding は H. Moser & Cie. と Hautlence という企業を擁するに至っています。MELB Holding は伝説的なジュウ溪谷を拠点とする家族経営の独立系グループです。